

「ものづくり機械加工科」オープンキャンパス実施内容

ものづくり機械加工科は、平成23年度4月に開設した訓練科です。

科名を機械加工科としていますが、内容は機械加工ではありません。

溶接、CAD(コンピュータによる図面の作成)、油圧・空気圧回路、シーケンス制御回路なども学んでいます。

オープンキャンパスでは全体オリエンテーション後、

ものづくり機械加工科の内容を理解していただくために下記の内容を実施します。

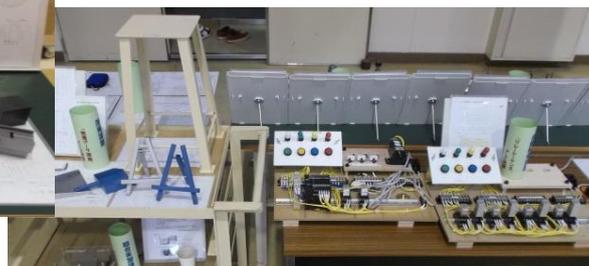
1. 科の全般的な説明、実習見学

… (予定時間 40分)

- ・ カリキュラムの説明
- ・ 実習内容についての説明 (展示の実習課題作品による)
- ・ 実習見学 (機械加工実習、CAD製図実習)
- ・ 在校生インタビュー(入校後の感想) など



展示作品 : 機械加工実習課題



展示作品 : 溶接、シーケンス制御実習課題

2. 実習体験 ① 「測定実習」

… (予定時間 20分)

- ・ 機械加工では製品寸法を1/100mm、1/1000mmの単位の寸法精度で正確に作る必要があります。この寸法が、実際にどのくらいなものなのかを体験してもらうため専用の測定器で身近な品物の厚さを測定をします。

↳ (マイクロメーター：機械加工では一般的に使用するもの)

- ・ * コピー用紙、レジ袋、サランラップ、アルミ箔、髪(毛髪)などを測ります。



3. 実習体験 ② 「普通旋盤加工実習」

… (予定時間 60分)

- ・ 普通旋盤は、工作機械のなかで最も代表的な機械の一つです。製品を回転させて、バイトといわれる刃物によって円筒形状の軸、穴などの加工を行います。図面をしっかりとみて、必要な刃物・測定器を準備し、作業工程を考えます。また、最適な条件をどのように組み合わせて、作業を進めていくか考える必要があります。
- ・ 難しそうなことは一先ず置いておいて、今回は旋盤で品物を削って完成させることを体験してもらいます。

制作課題 : 灯ろう型 文鎮 (真ちゅう製)



加工の様子 1



加工の様子 2



完成品です(お持ち帰りください)。